

あま
尼崎が好きな人のための環境情報誌

あまがすき



エコ通信 Vol.149
2022年
4月号

エコしよう
人も地球も
幸せに(あいりんご)

始めよう
未来のための
エコ行動(ドラゴン)

立花中2年生シリーズ⑤

エコ川柳



・ヒヨドリ (スズメ目ヒヨドリ科)
留鳥または漂鳥
全長は 28cm ほど、
翼をひろげると 40cm
果実や花の蜜を好むが昆虫も食す。
翼を閉じた滑空をくり返す「波状飛行」
という飛び方をする。



「ヒヨドリ」

(上坂部西公園にて撮影)

尼崎の生き物シリーズ①



エコあま君
○尼子騒兵衛&尼崎JC&
あまがさきエコクラブ

大庄おもしろ広場の片付け応援に9人参加

あまがさき環境オープンカレッジ主催講座を支える場所の一つだった「大庄おもしろ広場」=尼崎・大島3=が3月末、10年間のピカリと光る歴史を残して幕を閉じました。これに先立つ3月3日、同広場に、エコあま協力隊のチームワークのよいメンバーたち9人が集合。ヤギ数匹の飼育管理者でもあった大原ビリーさんの片付け応援をして、数々の思い出にひたりながら、心地よい汗を流しました。

この広場は元々、大庄西中学校の跡地。毎年秋には、エコあま協力隊養成講座の「青空ランチ」も開かれ、飯盒(はんごう)炊飯をしながら、各々が環境活動を語り合ったスペースでした。

思い出深く惜しんで尽きない「青空ランチ」

片付けをした広場西側の物置(元校舎の技術教室)には、いろいろなイベントの痕跡でいっぱい。古いアップライトピアノ▽椅子や折りたたみ机▽大工道具▽電気自転車▽発電機▽ペットボトル類▽畳・ござ…それに、かき氷機械もありましたよ。とにもかくにも、地域の楽しみのエリアだった「大庄おもしろ広場ありがとう！」(キョ)

【注】同広場の将来像について市は「協働型公園・コミュニティスペース・大庄体育館と千代木園の複合施設として活用する構想」の素案を示しています。



とりあえずの片付けを終えてホッとする一同

楽しい
エコあま協力隊

あまがさき環境オープンカレッジの活動・イベント

※新型コロナウイルス感染防止対策を講じたうえで実施します。
状況によっては、中止の可能性もあります。 ※コロナ対策のため、マスク着用をお願いします。

レギュラー活動

※参加費無料

★おもちゃ病院 塚口診療所

【毎月第1土曜日】

【日時】 4/2(土)、5/7(土)
13:00~15:00

【場所】 塚口さんさんタウン2番館
コミュニティホール

【内容】 おもちゃの治療をします!

※おもちゃドクターに興味のある方見学大歓迎



★オープンカレッジ広場

【第2・4木曜日】

ミニあるもんで交歓会 等
【日時】 4/14(木)、4/28(木)

10:00~14:00
【場所】 塚口さんさんタウンスカイコム広場

※フードドライブ、ペットボトルのエコキャップ、缶プルトップの回収もします。



★ゴミレスキュー隊・トンクマン

【日時】 毎週木曜日 10:00~11:00
※雨天・祝日中止

【集合】 塚口さんさんタウン2番館
コミュニティホール前

【内容】 阪急塚口駅周辺のゴミ拾い



問合せ：あまがさき環境オープンカレッジ実行委員会

【事務局 NPO 法人あまがさき環境オープンカレッジ】

TEL/FAX : 06-6421-0544

メール aoce@gb4.so-net.ne.jp

あまがさき環境オープンカレッジでは、下記のを事務所に回収しています。ご協力をよろしくお願いいたします。

- ・ペットボトルのエコキャップ
- ・缶プルトップ
- ・使用済み切手
- ・フードドライブ【未開封の食品(賞味期限まで一ヶ月以上あり、常温保存できるもの)】
- ・ご家庭で使わなくなった蛍光灯【対象となるのは、環形・角形・直管蛍光灯】

よろしく
お願いします

「阪神高速 未来(あす)へのチャレンジプロジェクト」第2回助成

【応募期間】 2022/4/20(水) 17時まで ※必着。メールでご応募ください。持参・郵送による応募は受け付けません。

【助成対象期間】 1年間(2022/10/1~2023/9/30)

【助成額】 1事業あたりの助成上限金額は、50万円 ※審査によって助成額が減額されることがあります。

【助成件数】 8事業程度

【助成対象】 SDGs が掲げる「誰一人取り残さない」世界の実現への貢献を目指し、あらゆる人たちが、将来にわたって安全・安心に暮らしていただけるための取り組みを支援します。

以下の1.まちづくり、2.環境づくり、3.人づくりのテーマに沿って、将来のありたい姿からバックキャストिंगして、助成対象期間に市民団体として単独でできること、あるいは市民団体同士や企業等と連携してできることを具体的な事業プランとして提案してください。創意工夫があって、チャレンジ精神旺盛な事業プランを応援します。

①安全・安心なまちづくり

“誰一人取り残さない”世界の実現への貢献のためには、平時および災害時にも地域に暮らす高齢者、子ども、障害者、難病を抱える人、医療的ケアが必要な人、在住外国人等々、あらゆる人たちも安心して暮らしていただけるまちにすることが必要となります。

◎キーワード：防災・減災、交通安全、移動支援、要配慮者支援(スペシャルニーズ対応)、見守りなど

②持続可能な環境づくり

脱炭素社会の実現、気候変動への対応、脱プラスチックなど、持続可能な環境づくりのためには、市民、企業、行政などあらゆる立場で、当事者として意識変容と行動変容が必要となります。

◎キーワード：脱炭素社会、再生可能エネルギー、脱プラスチック、循環型社会、3R、生物多様性など

③次世代を担う人づくり

地域・社会が将来に渡って持続していくためには、次世代を担う若者や子どもたちが健やかに成長し、地域の文化的知識や技術を習得・伝承していくことが必要となります。

◎キーワード：持続可能な開発のための教育(ESD)、人材育成、若者・子ども支援など

【対象団体要件】 申請する事業の活動エリアに、阪神高速道路が通過する市町が含まれていること、など ※詳細は募集要項を確認

【応募方法】 「申請書」をホームページからダウンロードし、必要事項を記載の上、締切日(4月20日(水)17時)までに、メールでご提出ください。

※募集要項・申請書は、助成事務局のホームページからダウンロードできます。

http://www.kvnet.jp/challenge_project/

▼問合せ・申請書類送付：社会福祉法人大阪ボランティア協会 担当：谷垣・江洲

〒540-0012 大阪市中央区谷町2丁目2-20 2F 市民活動スクエア「CANVAS谷町」

☎06(6809)4901 ✉challenge_project@osakavol.org



新型コロナウイルス感染症対策や、悪天候等によりイベントの開催を見送る可能性があります。掲載内容についての責任は主催者にありますので各問合せ先にご確認ください。またマスクの着用をお願いします。

イベント情報

ごみゼロパッチワーク

【日 時】 4/2(土) 10:00~12:00
【場 所】 塚口さんさんタウン2番館コミュニティホール
【内 容】 古着を布として使って、パッチワークパターンを覚えてみませんか?はじめての方でも大丈夫です。
【定 員】 5名程度
【参加費】 530円 [ごみゼロ]
【持ち物】 裁縫道具 (家に端切れがあればご持参ください)
▼申込み・問合せ: NPO 法人あまがさき環境オープンカレッジ
☎06(6421)0544

武庫川河口のクリーン作戦

【日 時】 4/9(土) 10:00~13:00 ※少雨決行
【場 所】 武庫川河口
【集 合】 武庫川渡船 (平左衛門町)
【内 容】 武庫川河口のごみひろい
おさかなミーティング(参加者交流会)
【定 員】 30名
【持ち物】 軍手、おにぎり
▼申込み・問合せ: あまごつ川あそびサミット
☎090(9697)3272 (渡辺)

藻川クリーン作戦

【日 時】 4/20(水) 13:00~14:30 ※雨天中止
【場 所】 藻川左岸河川敷
【集 合】 藻川中園橋 東詰 (田能1丁目)
【内 容】 ①河原のごみひろい ②植物観察
【持ち物】 軍手、帽子、マスク、(ゴミはさみ)
▼問合せ: NPO 法人まいどいんあまがさき
☎06(6498)4183 (見市<ミイチ>)

あるもんでパッチワーク

【日 時】 4/21(木) 13:30~15:00
【場 所】 塚口さんさんタウン2番館コミュニティホール
【内 容】 服としての役割を終えても、布としてまだまだ使えるものをゴミにしないですとことん活用!古着や家にある端切れを使って、簡単にできる小物をつくりませんか?
【定 員】 5名程度
【参加費】 500円
【持ち物】 裁縫道具 (家に端切れがあればご持参ください)
▼申込み・問合せ: NPO 法人あまがさき環境オープンカレッジ
☎06(6421)0544

水辺で楽しもう 藻川でクロベンケイガニ釣り

【日 時】 5/1(日) 9:40~12:30 ※雨天中止
【場 所】 藻川
【集 合】 藻川宮園橋東詰 (東園田町4丁目)
【内 容】 ①クロベンケイガニを釣ろう
②初夏の草花を楽しもう
【対 象】 自然に興味や関心のある子どもや大人
【参加費】 1人200円
【持ち物】 水筒、帽子、軍手、入れ物、マスク、(アミ)
※カニ釣り道具は貸し出しします
▼申込み・問合せ: 自然と文化の森協会
☎090(4030)3833 (福本)
✉ hukumo08@bca.bai.ne.jp (福本)

水辺で楽しもう 野草を摘んで食べてみよう

【日 時】 4/3(日) 9:40~12:00 ※雨天中止
【場 所】 猪名川河川敷
【集 合】 猪名川公園南入口 (椎堂1丁目)
【内 容】 ①野草摘み
②野草の調理やよもぎ団子作り
【対 象】 自然に興味や関心のある子どもや大人
【参加費】 1人200円
【持ち物】 水筒、帽子、軍手、マスク
▼申込み・問合せ: 自然と文化の森協会
☎070(5651)1123 (佐藤)
✉ hukumo08@bca.bai.ne.jp (福本)

田能の地元野菜販売会

【日 時】 4/15(金)~5/29(日) 毎日9:00~11:00
※雨天日は中止 ※売り切れ次第終了
【場 所】 農業公園管理等前
【内 容】 田能の農家や生産者が、地元で生産した新鮮野菜を販売します。
▼問合せ: 自然と文化の森協会
☎090(4030)3833 (福本)
✉ hukumo08@bca.bai.ne.jp (福本)

家族で楽しむ!あまがさき森っこ活動日 「野の花クラフト」

【日 時】 4/24(日) 10:00~12:00 ※雨天決行
【場 所】 県立尼崎の森中央緑地パークセンター (扇町33-4)
【内 容】 春の森を散策して野の花を集めよう♪
集めた野の花で花びらアートを作ろう♪
【対 象】 高校生までのお子様がいる家族
【定 員】 30名 (応募者多数の場合抽選)
【参加費】 200円 (お子様の人数分)
【持ち物】 長袖、長ズボン、運動靴、帽子
(汚れてもいい服装でお越しください)
【申込み】 下記 URL から、お申込みフォームへアクセスできます。
お申込みフォームの質問に回答し、お申込みください。
URL: <https://forms.gle/hUrRzn3Px8PtqiWC7>
こちらのQRコードからもアクセスできます
※申込締切 4/14(木)
▼申込み・問合せ:
尼崎の森中央緑地パークセンター
☎06(6412)1900



※日時・内容等が変更となる場合もありますので、記載情報については各問合せ先にご確認ください。

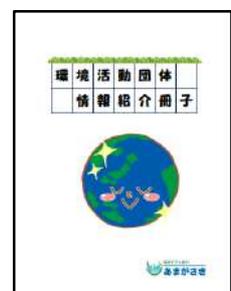
環境情報誌に、環境イベントや講座について掲載を希望される場合は、『情報提供シート』に記入していただき、あまがさき環境オープンカレッジまでご提出ください。『情報提供シート』は、あまがさき環境オープンカレッジのホームページよりダウンロードできます。
<https://www.aoce.info/aoce/あまがさきエゴ通信>



「環境活動団体情報紹介冊子」

尼崎市内で環境活動をしている団体を紹介した冊子です。環境活動といっても、その活動内容は様々です。本冊子をご覧ください、イベントへの参加や環境の活動を始めるきっかけにしてみてください。冊子は、あまがさき環境オープンカレッジ事務所にあります。また、ホームページでも紹介していますのでご覧ください。
<http://www.aoce.info/aoce/環境活動団体紹介>

※冊子掲載団体は、掲載をご了承いただきました団体であり、市内全団体ではありません。



感染症対策
手洗いしましょう!



あまがさき環境オープンカレッジ活動報告

※実施にあたっては、検温、手指消毒やマスクの着用などコロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底して行いました。

おもちゃ病院 塚口診療所

3月5日(土) 13:30~15:00
塚口さんさんタウンコミュニティホール
参加者 65名 スタッフ 7名

【参加者の感想】

- ・おもちゃの病院は本当に助かります。
- ・スタッフ皆さん親切で、丁寧でとても嬉しかったです。
- ・塚口おもちゃ病院の方々、とても対応良くありがたかったです。
- ・ホームページで初めて知りました。
- ・おもちゃをなおしてくれる人がいてくれてうれしい。



あまがさき環境オープンカレッジでは、もちこみ企画(連携活動)として、「環境」をテーマとした講座などを実施していただくことで、最大5万円までの補助金を受けることができます。

**経費補助対象
応募方法
提出期間
審査
広報について**

講師謝金(外部講師への謝金に限る)、会場使用料、印刷費などが対象
経費補助を受ける際には、連携活動の内容について提案書を提出する必要あり
随時(ただし活動実施日の2ヶ月前まで) ※市報掲載を希望する場合は実施日の3ヶ月前まで
提出された提案書の内容に基づき書類審査を行い、補助金の交付を決定
連携活動に採用された場合には、市報(紙面の関係上掲載ができない場合もあり)、あまがさき環境オープンカレッジが毎月発行している環境情報誌及びホームページなどにおいて広報します。
※詳しくは、あまがさき環境オープンカレッジホームページへ!!
<https://www.aoce.info/aoce/連携活動申請/>



「その存在から学ぶ」 小森利絵

20代の頃、神社のお守り特集の記事を担当した時、山や川といった自然を「神体」として祀る神社を知って、ただ単純に自然を畏れ敬った昔の人たちの感性に心を打たれました。そんなことをふと思い出していた今日この頃。神社巡りをしている知人の影響で時々、1人で神社に行つて1時間過ごしてみるということをしてい

ます。どの神社に行つても、心動かされるのは樹木です。歴史ある神社の樹木ですから、何百年もの間生き続けています。今を生きる人間誰もが経験していない出来事を経験してきたのだらうなというところから、「まっすぐではなく、どうしてこんなにも45度斜めに回かつて伸びたんだらう?」その方向に育つことを良しとした、人間を含めてさまざまな環境の素晴らしさも感じる。「途中で瘤みだいなものができているけれど、あの時代に何か出来事があったのかな?」など問いや感想が浮かび、今もなお、浮かび続けています。



木肌の深い美しさにも気づく

お手紙×季節のころころ『あしがら』
<https://www.facebook.com/otegameet/>

あまがさきエコ通信 (毎月1日発行)

編集発行 あまがさき環境オープンカレッジ実行委員会・尼崎市
問合せ NPO法人あまがさき環境オープンカレッジ
TEL/FAX 06-6421-0544 メール aoce@gb4.so-net.ne.jp
〒661-0012 兵庫県尼崎市南塚口町2丁目1番2-402号
(阪急塚口駅から徒歩5分)

開館時間 10:00~17:00 【休館日 水曜・木曜・祝日・年末年始】

※[あまがさきエコ通信]メール配信をご希望の方は、「あまがさきエコ通信メール配信希望」とお名前を明記のうえ上記アドレスにメールしてください。



Facebook



あまがさきエコ通信発行にかかる費用の一部は、尼崎市の公費を活用しています